

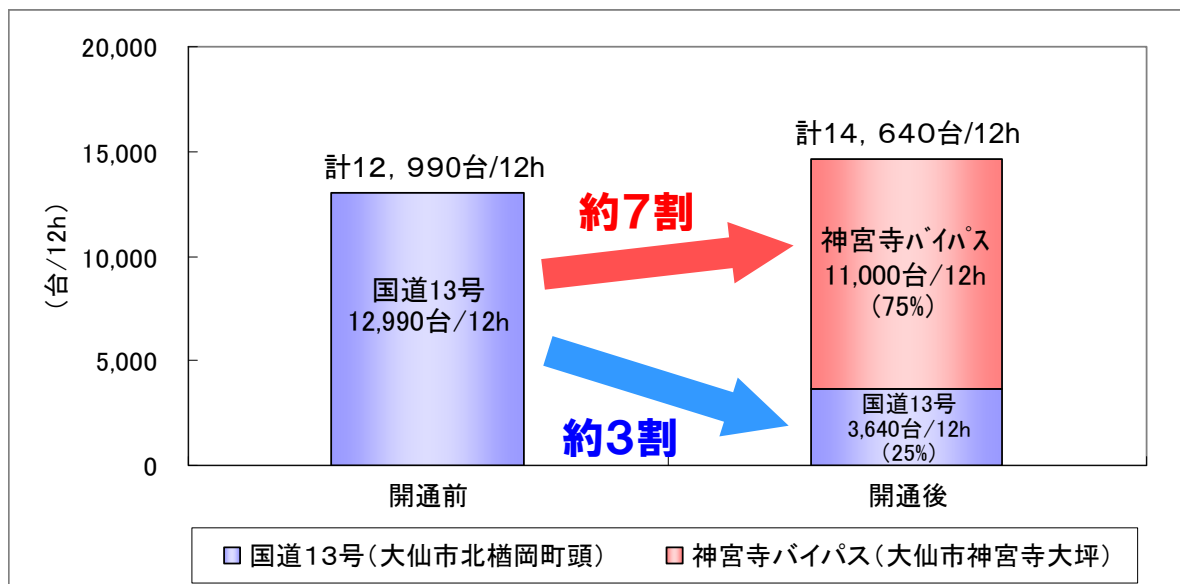
国道13号 神宮寺バイパス

開通直後の交通状況の変化について

～ バイパスに7割転換 ～

平成22年11月3日（水）に国道13号神宮寺バイパス（大仙市神宮寺字大坪～北櫛岡字高花）延長約2.2km区間が開通し、既に通している区間とあわせてバイパス区間7.2kmが通行できるようになりました。

開通直後の交通量調査（12時間調査）の結果、現国道13号の交通の約7割が神宮寺バイパスに転換していることが確認されましたのでお知らせします。



※調査日：開通前 10/28、開通後 11/4 調査時間：7:00～19:00 (12h)

- ・ 国道13号：大仙市北櫛岡町頭
開通前 12,990台/12h ⇒ 開通後 3,640台/12h (9,350台減少)
- ・ 神宮寺BP：大仙市神宮寺大坪（今回開通区間）
⇒ 開通後 11,000台/12h

※ 詳細については別添を参照してください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局・大曲支局、秋田建設新報社、
秋田建設工業新聞、建設新聞社、秋田県南日々新聞、秋田民報

【お問い合わせ先】 国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

TEL 0183-73-5559 FAX 0183-72-2488

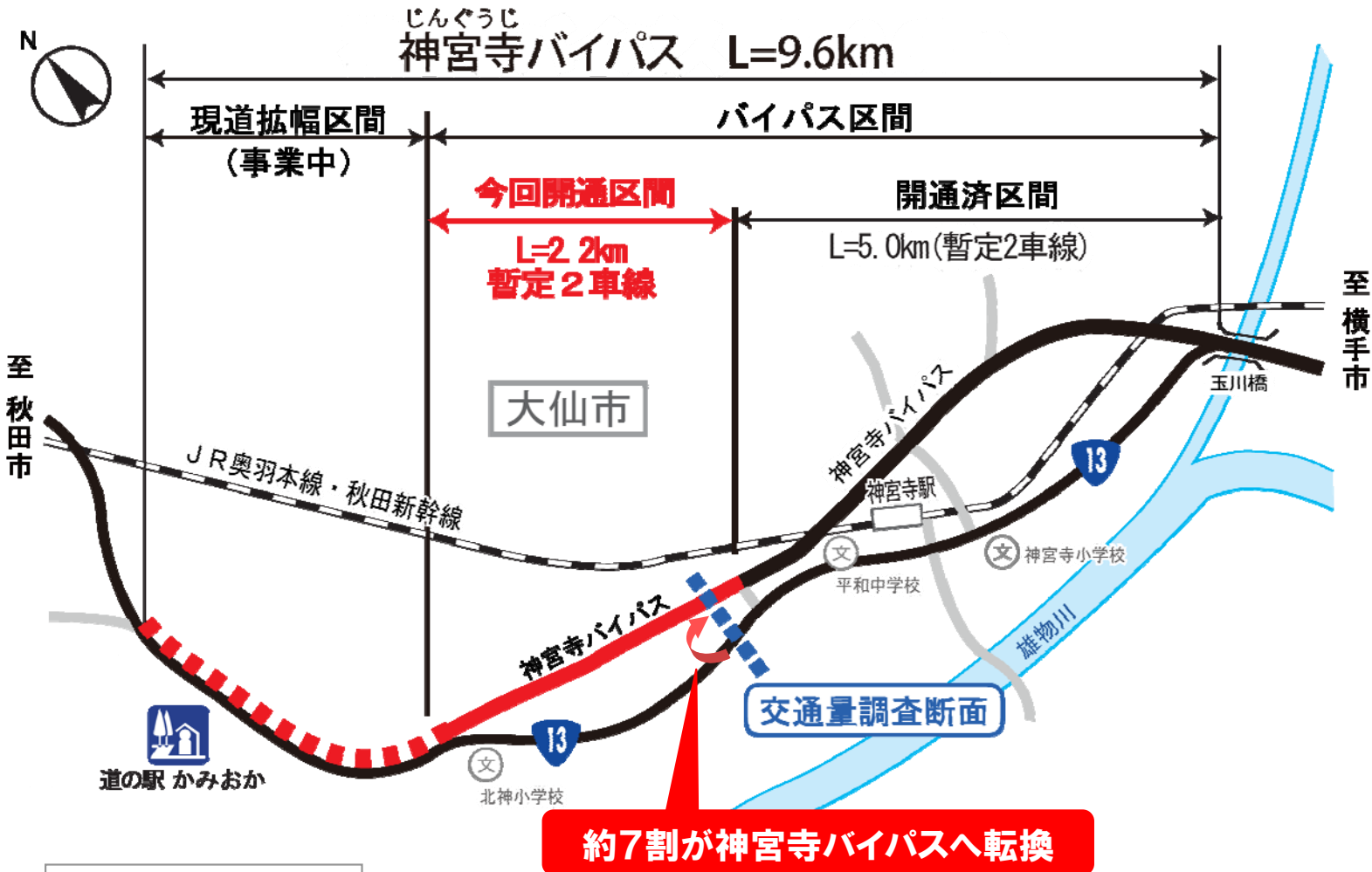
副所長(技術) 佐藤 利美 (内線205)

調査第二課長 鈴木 恵吉 (内線451)

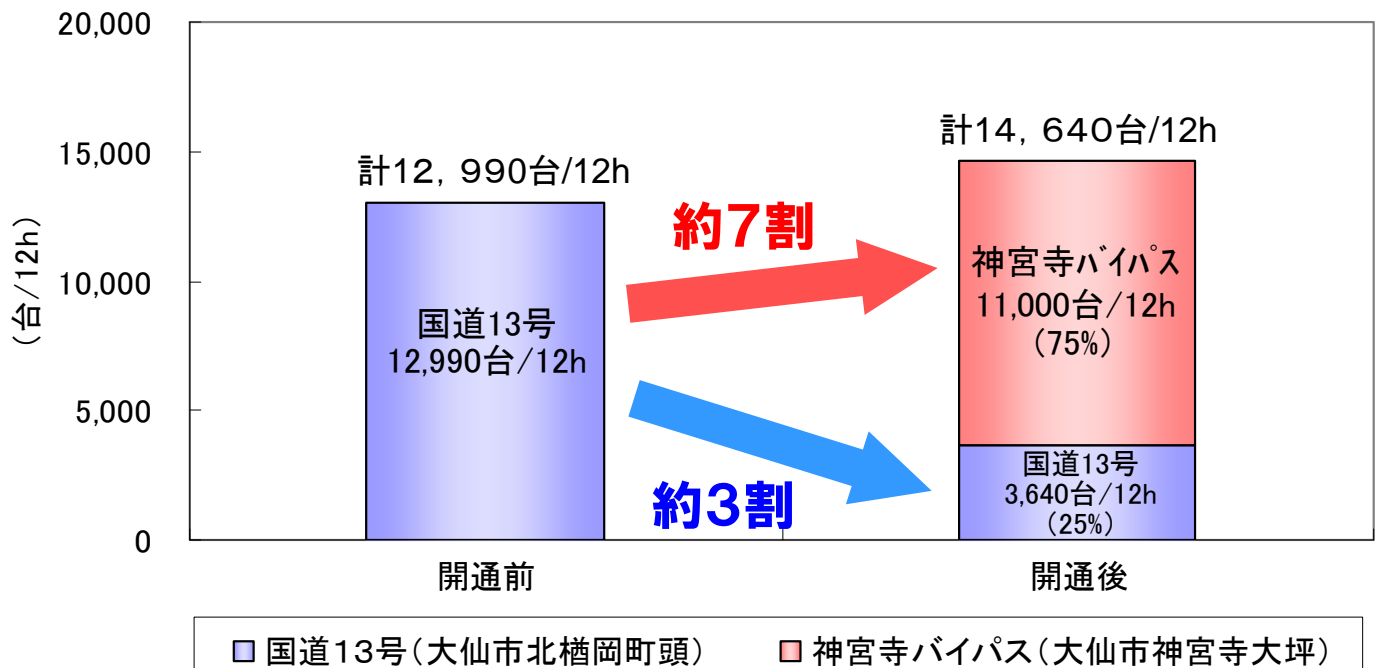
自動車交通量の変化

別添

○ 現国道13号の交通量の約7割が神宮寺バイパスに転換しました。



交通量の変化



※調査日: 開通前10/28、開通後11/4、 調査時間: 7:00~19:00(12h)